いじめ防止きずなキャンペーン連携事業

(吉成中学校×吉成市民センター×社会福祉法人元気村くにみ翔裕園)

仙台市立の学校では、学校全体でいじめは許されない意識を醸成するために、いじめ防止きずなキャンペーンを11月に実施しています。今年度、吉成中学校でのいじめ防止の取り組みについて、地域の方々へも知ってもらいたいと協力依頼を受けました。

具体的には、校内で考案したいじめ防止の標語を、缶バッジのイラストに落とし込み、期間中全校生徒が缶バッジを身に付けるとともに、吉成市民センター・社会福祉法人元気村くにみ翔裕園にポスター掲示と缶バッジを置かせてもらい、地域の方々に周知したいという内容になります。

この依頼を基にして、10月23日(水)放課後、吉成中学校にて生徒会執行部と学年委員と一緒に缶バッジを製作しました。そして、生徒代表から吉成市民センター奥土館長とくにみ翔裕園行田事務長へポスターと缶バッジを贈呈し、協力をお願いしました。

日時	令和6年10月23日(水)15:00~16:45
場所	吉成中学校 視聴覚室
参加者	吉成中学校・生徒会役員6名、1・2学年委員の代表4名 計10名
	・生徒指導主事
	吉成市民センター 館長
	社会福祉法人元気村 くにみ翔裕園 事務長、課長
	青葉区中央市民センター 主査

内容



顔合せの様子



缶バッジマシーンの使い方説明



型抜き準備



型抜き









缶バッジ製作の様子 *約200個製作しました。



吉成中学校いじめ防止 きずなキャンペーン テーマ

「いじめは 0 にきずなは∞に」 イラスト

ジニア(百日草)

・花言葉「固い絆」





吉成市民センターでのポスター掲示と缶バッジ配付の様子